
長岡市中心市街地活性化協議会

令和6年度 中心市街地活力再生事業計画書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

長岡市中心市街地活性化協議会は平成19年11月に設立し、現在、「長岡市中心市街地活性化基本計画」の実施に関すること、並びに中心市街地の活性化の総合的かつ一体的な推進に関して、協議・事業展開を図ってまいりました。

中心市街地の賑わい創出の拠点として、シティホールプラザ「アオーレ長岡」（平成24年4月オープン）、まちなかキャンパス（平成23年9月オープン）、社会福祉センタートモシア（平成28年11月オープン）等において、様々な団体が賑わいづくりに向けた各種イベント等を開催するなど、大きな成果を上げており、中心市街地全体へのさらなる波及効果につながる動きが見えています。また、令和5年7月には「米百俵プレイス ミライエ長岡」西館がオープンし、東館も令和8年度半ばのオープンが決定するなど、まちなかにおける市民活動の場が増えるとともに、来街者の回遊性が一層高まることが期待されます。

中心市街地活性化協議会としても、「まちなか」が訪れやすい環境となるよう、関係団体や事業者等と連携を図りながら、ハード整備だけでなくソフト事業を展開することで、訪れやすいまちなかを整えていきます。

本協議会は、こうした動きが継続的に続けていけるよう、まちなかの環境づくりを進めていくとともに、さらなる中心市街地の活性化に向けた検討、支援を推進してまいります。

1 会議開催

(1) 代表委員会

- ・5月、11月に開催予定。

(2) 役員会

- ・5月、11月に開催予定。

(3) まちづくり部会

- ・2か月に1回程度開催予定。中心市街地活力再生事業の進捗等について情報共有・意見交換を行う。

2 中心市街地活力再生事業

(1) 意識啓発事業

- ・シンポジウムなどの実施

(2) まちなか情報発信事業

- ・ Facebook 等の情報発信ツールによる中心市街地活性化イベント等の広報、PR 等
- ・ 中活の事業のほか、まちなかで開催されるイベント等の情報を積極的に収集し発信を行う。

(3) まちなかイルミネーション事業

- ・ 冬期間におけるイルミネーション装飾事業（長岡電気工事協同組合青年部会に委託）

(4) まちなかにおける新たな賑わいづくり事業

- ・ 中心市街地を舞台に活動する団体等のイベント・事業との協働や環境整備を実施（他団体事業と連携することでの効果拡大やまちを訪れやすい環境整備を行う）

<令和6年度の予定>

- ・ 令和5年度「長岡まちなか若者事業サポート支援金」を活用した団体からまちなかでイベント等を実施したい方へ向け体験を話してもらうとともに、「長岡まちなか若者事業サポート支援金」の説明を行い、活用してみたい団体の掘り起こしに繋げる
- ・ 「長岡まちなか若者事業サポート支援金」の周知チラシ作成・配布による利用団体数の増進。
- ・ その他協議会参加団体等との連携。

(5) まちなか学生ギャラリー事業

- ・ まちなかで行う4大学1高専15専門学校の学生によるパフォーマンスや作品展示に対する支援
- ・ NaDeC BASE やながおか・若者・しごと機構を通じ、対象となる学生に利用を促す。

(6) 歩道活用オープンカフェ支援事業

- ・ 来街者の増加や個店の売り場拡大を目的として、長岡市商店街連合会が実施する歩道活用事業を支援

(7) まちづくりアドバイザー経費

- ・ 中心市街地の活性化を進めるうえで、生じてくる様々な諸問題を解決するため、アドバイザーを招聘するための経費。
- ・ 令和5年度に引き続き、市商連が進めているまちづくり会社設立に向けて、中小企業基盤整備機構のアドバイザー派遣制度を活用予定。

(8) その他、まちづくりに関する事業の実施や各種団体との後援、連携、協力

3 企画調査・研修等

- (1) 「長岡市中心市街地活性化基本計画＜第3期計画＞」の推進に向けた検討・協議等
- (2) 「長岡市中心市街地活性化基本計画＜第4期計画＞」採択に向けた検討・協議等
＜スケジュール概要＞
 - 5月 まちづくり部会・・・3期の検証、4期の進捗状況説明
 - 5月 役員会・代表委員会・・・3期の検証、4期計画案の概要説明
 - 7月 まちづくり部会・・・計画素案の意見交換
 - 10月頃・・・・・・・・・・パブリックコメント（約3週間）
 - 11月頃 役員会・代表委員会・・計画案の説明、意見書の提出
- (3) 全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議との連携
- (4) 中心市街地活性化協議会支援センター（事務局：独立行政法人中小企業基盤整備機構）との連携
- (5) その他、中心市街地活性化に関する業務等の連携や支援・実施